

茂呂 孝志 議員

平成32年度以降の財政運営計画は

岡崎開発交流推進課長

細かな財政運営計画は固まっていない



問 平成32年には、現在より町が

自由に使えるお金が約4億円削減される。一方、これまで町の起債残高の元利償還のために予算計上する金額は約4億円が必要。

全国で探したのか。

坪根町長 北海道までは探していらないが、ある程度調査してい

た。

岡崎課長 調査した範囲で、複数の要件を満たしているというこ

とで契約した。

問 平成32年には、現在より町が

自由に使えるお金が約4億円削

減される。一方、これまで町の起

債残高の元利償還のために予算

計上する金額は約4億円が必要。

大池公園周辺開発事業で新たに

借金を増やすことで、平成32年度

以降の財政運営計画は作成して

いるのか。

岡崎課長 細やかな財政計画は

固まっていないが、ある一定額は

問 算定した交通量は。

岡崎課長 1日の計画交通量9800台、片道4900台に対し、ネ

クスコのパークリングエリア、サー

ビスエリアに立ち寄り率を掛ける

と1日1112台となる。

問 この事業は収支バランスなど

を検討せず取り組むのか。

岡崎課長 現在、算定中である。

問 この事業は収支バランスなど

を検討せず取り組むのか。

岡崎課長 現在、算定中である。

問 算定した交通量は。

岡崎課長 1日の計画交通量98

0万円起債した場合、年間の返済

は、利率0.4%と仮定して、20年

償還で毎年680万円程度が必

要。

問 この事業は収支バランスなど

を検討せず取り組むのか。

岡崎課長 現在、算定中である。

峯 新一 議員

道の駅しんよしとみの今後は

坪根町長 今が正念場、立て直しに努力する

坪根町長

今が正念場、立て直しに努力する

問 4月に東九州自動車道が全線開通する。それに伴い「道の駅しんよしとみ」は、今が正念場。町長は社長として今後どう考えているのか。

坪根町長 指摘のとおり、今が正念場だと思っている。ここで本当に立て直していくかなければ存続も危ぶまれる。しっかりと立て直していくためにも皆さんのご支援、ご協力をお願いする。

問 4月に東九州自動車道が全線開通する。それに伴い「道の駅しんよしとみ」は、今が正念場。町長は社長として今後どう考えているのか。

通したすべての管理をお願いしている。

企画情報課などと協議し、検討していい。

問 道の駅での物品購入者へげんきの杜の割引券をプレゼンターするなど双方が連携し企画ができるのか。

福田課長 げんきの杜を活用していただきたいとは思うが、割引券となると財政係、教務課などとの協議が必要になるが検討する。

問 立て直しの一つがコンテナハウスと考えていいのか。

坪根町長 コンテナハウスも含め、道の駅全体の改善をしていかたい。

問 立て直しの一つがコンテナハウスと考えていいのか。

坪根町長 コンテナハウスも含め、道の駅全体の改善をしていかたい。

問 立て直しの一つがコンテナハウスと考えていいのか。

古原課長 コスモス畑は4つの圃場を3区に分け、1区ずつ休耕し、現在雑草の除去作業をしており、28年度、最後の除草作業を終了して、再度、当初の目的に沿った土地利用をしたい。今後は、ヒマワリ、ソバなど色々な形で品種の選択をし、四季を通して皆さんが喜んで寄つてもらえる広場にしていきたく。

問 道の駅は町の持ち物だと考えている住民が多い。より良い商売をするためにも周りにもっとアピールし、協力してもらえるような体制を考えては。

坪根町長 道の駅にとっても、主役はお客様だと思っている。満足してもらえるサービスや、きっととした品ぞろえをし、自覚を持ち一丸となって取り組んでいく。

問 コスモス畑の進捗状況

福田企画情報課長 本体の完成は3月末から4月上旬の予定。本体完成後、厨房など備品の設置に伴う造作に入り、完成は4月末の予定である。

問 コンテナハウスの進捗状況

古原課長 コスモス畑は4つの圃場を3区に分け、1区ずつ休耕し、現在雑草の除去作業をしており、28年度、最後の除草作業を終了して、再度、当初の目的に沿った土地利用をしたい。今後は、ヒマワリ、ソバなど色々な形で品種の選択をし、四季を通して皆さんが喜んで寄つてもらえる広場にしていきたく。

問 全ての管理とは、草刈り、コスモスの種まきなども含まれるか。

古原課長 管理の内容は、耕耘作業、排水溝の作業、種まき作業、除草作業、肥料の散布作業など。

問 道の駅が推進しているレモンの木などを外周に植樹してはどうか。

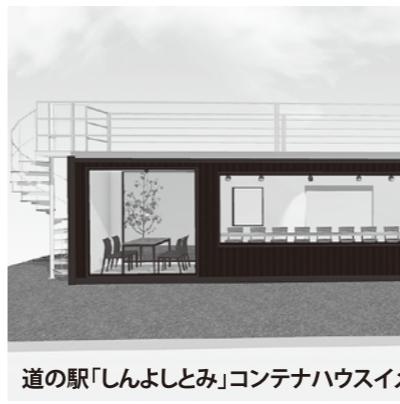
福田課長 レモンは道の駅と町の推進作物の一つであり、全体的な植栽は道の駅と協議しながら検討していく。

問 道の駅は町の持ち物だと考えている住民が多い。より良い商売をするためにも周りにもっとアピールし、協力してもらえるような体制を考えては。

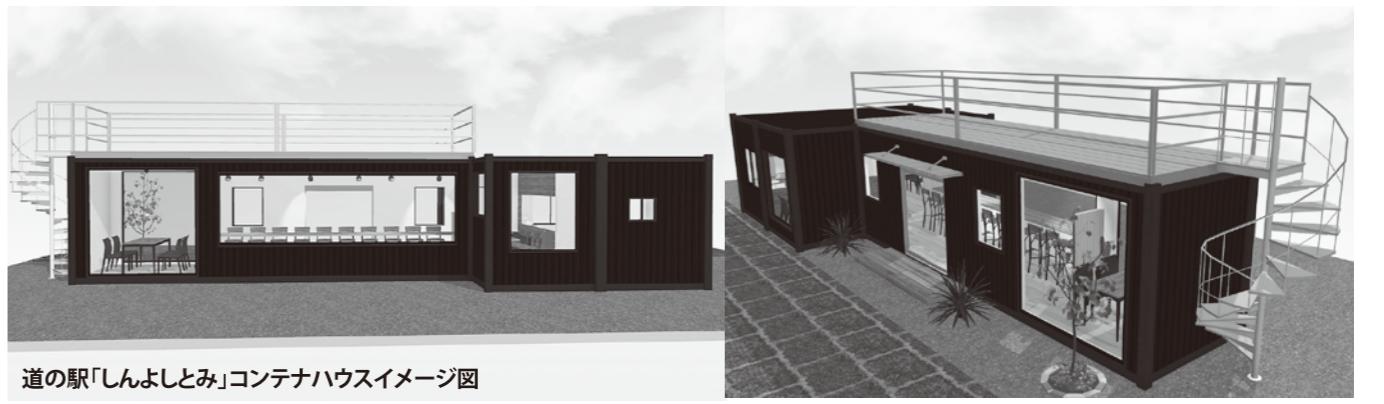
坪根町長 道の駅にとっても、主役はお客様だと思っている。満足してもらえるサービスや、きっととした品ぞろえをし、自覚を持ち一丸となって取り組んでいく。

問 芝生部分をジョギングコースやウォーキングコース、子どもの遊び場として開放しては。

古原課長 遺跡内の芝生部分の今後の活用については来年度早々、



道の駅「しんよしとみ」コンテナハウスイメージ図



道の駅「しんよしとみ」コンテナハウスイメージ図

介護保険の負担軽減は

問 介護保険制度創設当時の保険料は月額（基準値）2908円から5545円と1.9倍になつて、いる。高齢化のピーク2025年度の保険料はいくらと予想しているか。

岡崎課長 次年度、資料が整つたら、早い時期に開催したい。